

～ 酪農家のみなさまへ ～

生乳検査所で実施しているPAG検査をご利用いただきありがとうございます。
わずかですが、感謝をこめて、今年度もキャンペーンを実施します。
新たにご利用いただける方も大歓迎です。お待ちしております!!

利用感謝キャンペーンのお知らせ

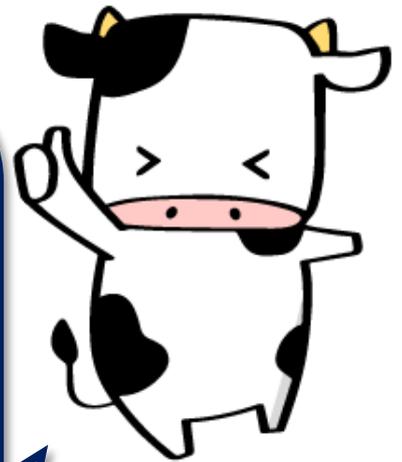
【対象期間】

2022年11月1日(火)検査
～2023年1月31日(火)検査

【内 容】

期間内のPAG検査料を
10検体分 無料

最大7,000円お得!!



いつも
ありがとう



集乳ローリー経由で
CS等へ

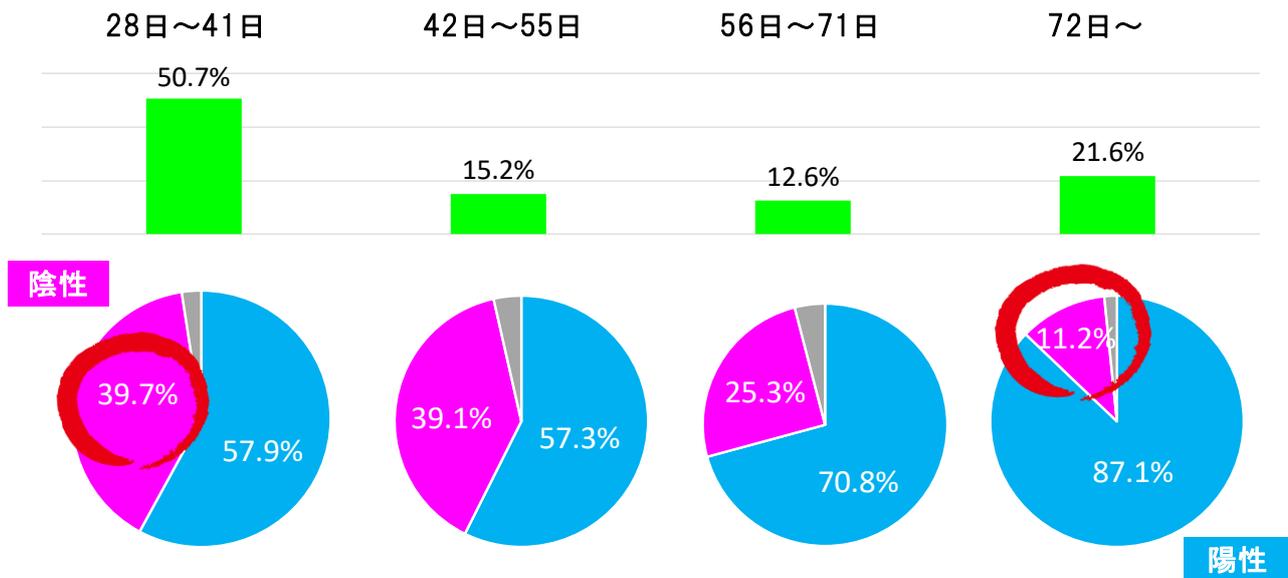


5検体以上の場合は
生乳検査所へ着払い
での発送OK

**PAG検査を活用すれば
早期に空胎牛を確認でき、経済損失を軽減できます**

PAG検査とは、妊娠時のみ胎盤から分泌される糖タンパク(PAG: Pregnancy Associated Glycoproteins)の乳汁中の数値を調べることにより、**妊娠/空胎の確認(あるいは妊娠継続確認)**を行うものです。
牛への負担もなく、妊娠確認の指標として有用です。

人工授精後日数ごとの利用状況 (2022年4月～8月) n=3,184



- ★早期の妊娠確認を目的とした人工授精後 41 日までの利用が 50.7%で最も多い。
→約 4 割は空胎であることが確認でき、次回の繁殖に向け早期治療へ移行可能!!
- ★次いで多いのは 72 日以降で 21.6%。妊娠維持の確認や乾乳前の確認を目的に実施している。
→約 1 割は陰性(空胎)であることが確認されている。

獣医師の往診が頻繁でない場合は、PAG 検査を活用した妊娠継続確認が便利です!!

《流産率 (IDEXX 調べ)》

人工授精後 28 日～42 日目 : 10.9%
人工授精後 42 日～56 日目 : 6.3%
人工授精後 56 日～分娩まで : 9.1%

生乳検査所での PAG 検査

- 検査料金 1 検体当たり 700 円(税抜き)
《参考》アイテックスラボラトリーズ(株)での検査料金 1,200 円
- 検体送料 以下の場合生乳検査所負担
 - ・生乳検査所へ送付するクーラーボックスにローリーサンプル等と一緒に混載する場合
 - ・5 検体以上 PAG 検査サンプルを送付する場合
*この場合、箱などの容器は各自でご準備ください。
- 検査日 毎週火曜日及び金曜日
検査結果は、検査当日の 16:00 までに所属農協へ FAX で報告

問合せ

所属農協担当者へご連絡ください。